



平成 25 年 5 月 31 日

各 位

会 社 名 セントラル警備保障株式会社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 鎌 田 伸 一 郎
執 行 役 員 社 長
(コード番号：9740 東証第一部)
問 合 せ 先 取 締 役 執 行 役 員 小 俣 力 男
総 務 部 長
(TEL 03-3344-1711(代))

支配株主等に関する事項について

1. 親会社、支配株主（親会社を除く）又はその他の関係会社の商号等

(平成 25 年 2 月 28 日現在)

商号	属性	議決権所有割合 (%)			親会社等が発行する株券が上場されている証券取引所等
		直接所有分	合算対象分	計	
東日本旅客鉄道株式会社	その他の関係会社	25.85	—	25.85	株式会社東京証券取引所 市場第一部 株式会社大阪証券取引所 市場第一部 株式会社名古屋証券取引所 市場第一部

2. 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付けその他の上場会社と親会社等との関係

① 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付け、親会社等やそのグループ企業との取引関係や人的・資本的関係

当社は、東日本旅客鉄道株式会社の持分法適用関連会社という位置付けにあります。

同社とは、業務提携基本契約を締結し、セキュリティサービスの提供及び新セキュリティシステムの共同開発等を行っております。

② 親会社等の企業グループに属することによる事業上の制約、リスク及びメリット、親会社等やそのグループ企業との取引関係や人的・資本的関係などの面から受ける経営・事業活動への影響等

当社は、当社独自の経営方針・戦略に基づき事業活動を行っておりますので、親会社等からの事業上の制約や影響はありません。東日本旅客鉄道株式会社は当社グループの主要かつ安定した取引先であり、当社グループの同社に対する売上比率は 8.2% であり、同社グループ全体に対する売上比率は 21.4% となっております。また、親会社等との役員の兼務はありません。

③ 親会社等からの一定の独立性の確保の状況

親会社等からの事業上の制約はなく、独自に事業活動を行っており、また、親会社等の企業グループへの価格交渉力を有するなど、親会社等からの一定の独立性が確保されていると考えています。

3. 親会社等との取引に関する事項

2013 年 5 月 24 日提出の有価証券報告書に記載の「経営上の重要な契約等」及び「関連当事者情報」をご参照下さい。

4. 親会社等との取引等を行う際における少数株主の保護の方策の履行状況

当社は、親会社等との取引等を行う際における少数株主の保護の方策に関する指針として、親会社等との取引条件等におきましては、他の会社と取引を行う場合と同様に契約条件や市場価格を見ながら合理的に決定しており、現時点において、当社は少数株主の保護に対する方策を適切に履行しております。

以上